

2017年11月20日
株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社みずほ銀行
みずほ情報総研株式会社

【FinTech】IT協会の表彰制度「IT賞」において最高評価の『IT総合賞』を受賞

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：佐藤 康博）、株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）、みずほ情報総研株式会社（代表取締役社長：西澤 順一）は、本日、公益社団法人企業情報化協会（IT協会）の表彰制度である「第35回IT賞」において、最高評価の「IT総合賞」を受賞しましたのでお知らせします。

「IT賞」は、産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業等を選定し表彰するものです。

<みずほ>では、API（*）を活用した金融サービスのデジタル変革を進めており、今回「FinTech企業との連携や新規ビジネスモデルの創出、IoTインキュベーションを目的とした新会社の設立、寄付講座を通じた産学連携」等、業界を牽引する取り組みがデジタル革命にさらされる日本企業の模範になるものと総合的に評価されました。

IT総合賞 受賞内容：自らを再定義するデジタル変革の取り組み FinTech時代のオープンプラットフォーム「Open Banking API Gateway」

<https://www.jiit.or.jp/information/detail/info35itaward.html>

引き続き、グループ一体での金融イノベーションへの積極的な取り組みを行い、お客さまに最も信頼される総合金融コンサルティンググループの実現に向けて努めていきます。

*API：Application Programming Interface の略。銀行以外の第三者が、銀行と銀行のお客さま（預金者等）の同意のもと、情報セキュリティに留意しつつ銀行システムと連携し、銀行の保有する顧客情報にアクセスの上、多様な金融サービスの創出を可能とする仕組み。